

件名	飛騨牛について
受付日	令和6年2月5日
ご意見・ご提案の概要	<p>ニュースで、飛騨牛の問題に関して、検出された成分が検査時のものだったと見た。飛騨牛そのものでなくてよかったと思う一方、ブランドのイメージは大きく損なわれてしまった。</p> <p>すぐにでも、イメージの回復に向けて、PRを大々的にやっていく必要があると思う。</p> <p>タイミングを逃すことなく、なんとか飛騨牛のブランドを守ってほしい。見方を変えれば、しっかり検査されていたということであるため、イメージや信頼の回復を進めてほしい。</p>
県の考え方	<p>今回、飛騨牛の輸出が一時的に止まったことについて、原因調査の結果、牛の飼養や生産物および流通過程には問題ないことが証明されました。</p> <p>このため、引き続き、生産者団体や流通事業者と連携し、海外及び国内の大都市圏においてプロモーションを積極的に展開するなど、本県が世界に誇る飛騨牛のすばらしさをしっかりとPRしながら販路開拓に取り組んでまいります。</p>
担当課	農政部 農産物流通課